

日本原子力学会 標準委員会 原子燃料サイクル専門部会
第 33 回 輸送容器分科会 (F3SC) 議事録

1. 実施日時 : 令和 4 年 4 月 26 日 (火) 10 : 30~11 : 20
2. 実施場所 : Webex による Web 会議
3. 出席者 : (敬称略)
(出席委員) 久保 (主査), 浅見 (副主査), 松本 (幹事), 木倉 (代表), 島, 北瀬, 村松,
溝渕, 影山, 清水, 吉田, 山岡 (12名)
(代理出席委員) なし (0名)
(出席委員候補) 市橋 (1名)
(欠席委員) 道券 (1名)
(常時参加者) 高橋 (秀), 広瀬, 南波, 蓬田, 高橋 (純), 樋口 (6名)
(欠席常時参加者) 伊藤, 菊池 (2名)

4. 資料

- | | |
|------------|--|
| | 第 33 回輸送容器分科会議事次第 |
| F3SC33-1 | 第 32 回 輸送容器分科会議事録 (案) |
| F3SC33-2-1 | 人事について (輸送容器分科会) |
| F3SC33-2-2 | 人事について (輸送容器分科会 作業会) (案) |
| F3SC33-3 | 「使用済燃料・混合酸化物燃料・高レベル放射性廃棄物輸送容器の安全設計及び検査基準: 2013」改定の進め方について |
| F3SC32-4 | 日本原子力学会標準 「使用済燃料・混合酸化物燃料・高レベル放射性廃棄物輸送容器の安全設計及び検査基準: 2013」の改定に係る検討方針等について |
| | 〈参考〉 |
| F3SC33-参考 | 標準委員会 原子燃料サイクル専門部会 輸送容器分科会 (F 3 S C) 委員一覧 |

5. 概要

日本原子力学会標準委員会原子燃料サイクル専門部会 第 33 回 輸送容器分科会 (F3SC) が開催され, 「使用済燃料・混合酸化物・高レベル放射性廃棄物輸送容器の安全設計及び検査基準: 2013」改定に係るスケジュールや改定方針等について議論を行った。

6. 内容

開催に先立ち, 13名の委員中, 12名の委員の出席があり, 分科会成立に必要な委員数 (8名以上) を満足している旨の報告があった。

(1) 前回議事録 (案) の確認 (F3SC33-1)

事務局 (松本幹事) より前回議事録の内容が説明され, 承認された。

(2) 人事について【審議】(F3SC33-2-1, F3SC32-2-2)

事務局より分科会及び作業会人事について報告があり、分科会として了承した。

【分科会人事】

a. 退任委員の報告

松岡 寿浩氏（三菱重工業株式会社）の令和3年（2021年）6月23日付の委員退任が報告された。

b. 新委員の選任

市橋 健氏（三菱重工業株式会社）が委員候補として推薦され、決議の結果、新委員として選任した。

【作業会人事】

a. 常時参加者の登録と解除

伊藤 悠貴氏（東芝エネルギーシステムズ(株)）の作業会常時参加者の登録が報告された。また、田中 優生氏（東芝エネルギーシステムズ(株)）の作業会常時参加者の解除が報告された。

(3) 使用済燃料・混合酸化物燃料・高レベル放射性廃棄物輸送容器の安全設計及び検査基準：2013」改定の進め方について【審議】(F3SC33-3)

事務局より使用済燃料・混合酸化物燃料・高レベル放射性廃棄物輸送容器の安全設計及び検査基準：2013」改定の進め方について、説明が行われた。改定方針に大きな変更はないが、コロナウィルス感染拡大の影響による工程遅延を考慮し、改定スケジュールを2022年度末の改定版制定を目指すよう変更する旨の報告があり、分科会として了承した。

(4) 日本原子力学会標準「使用済燃料・混合酸化物燃料・高レベル放射性廃棄物輸送容器の安全設計及び検査基準：2013」の改定に係る検討方針等について【審議】(F3SC33-3)

事務局より、作業会における附属書（参考）における記載内容について、以下の2点の審議事項に関する説明が行われた。

- ① 附属書（参考）に記載されている数値データ例（熱解析における材料の熱的物性データ例、構造強度設計における使用材料の物性データ例等）については、「ここに示した数値データは一例であり、評価等にあたっては妥当性が確認された数値データを使用すること」等の注記を追記した上で従来どおり記載することとする。
- ② 附属書（参考）に記載されている参考文献について、最新の知見を反映不要な内容（定性的な内容、数値データ例）の場合は最新版に更新しなくてもよいこととする。ただし、参照する文書が有効であることの確認は行う。

審議の結果、上記提案内容の方針で改定作業を進めながら、ユーザー利便性も考慮することです承された。また、改定進捗にあわせて、記載内容詳細は当分科会で議論・調整を実施し、必要に応じて専門部会への相談・報告を行っていく方針もあわせて確認された。

(5) その他

F3SC33-参考で示した名簿記載内容において、所属等に変更がある場合は、高橋(純)常時参加者へ連絡するよう依頼があった。

以 上